

かえつ有明中・高等学校 アーツセンター「BLOOM」



外観

臨海副都心の有明キャンパスに新設された、アーツセンター「BLOOM」。運動場近くに位置し、打ちっぱなしコンクリートが印象的な外観の建物内には、建築作業跡をあえて残し、建築過程が垣間見れる工夫がされている。



BLOOM1

木の温もりに包まれた空間。靴を脱ぎフラットな状態で座ると「前に立つ先生」「先生に向かって座る生徒」という概念が崩され、前も後ろもなく自然と関わっていける柔軟な空間。さまざまな授業で使用される。



BLOOM5

「BLOOM5」は、技術・家庭科や美術などに必要な道具が準備されている教室。木材の街として知られる新木場の企業から廃材の提供を受けてテーブルや棚を制作しており、地産地消と資源の活用を実践している。

トイレ図面



水まわりの特長

建物の特徴

中高一貫教育を提供する私立「かえつ有明中・高等学校」は、創立100周年である2006(平成18)年4月に記念事業の一環として、有明キャンパスに移転し男女共学となった。このたび、アーツセンター「BLOOM」が完成。充実した学びの施設があるキャンパスには、感性を磨く試みとして図書スペースや多様な学習ができる「ドルフィン」と呼ばれる、いわば言語能力によるアウトプット中心の学びの拠点が設けられていたが、BLOOMは創作活動から芽吹き、社会を変える花を開くために、非言語能力によるアウトプット中心の場として誕生した。BLOOMというネーミングは、在校生の発案投票により決定。多様な個性の象徴となる「花」と新たな自分を見つける「開花」という意が込められている。

トイレの特長

同校は、全校生徒のうち約25%が帰国子女というグローバルな環境にあり、多様性に富んだ社会で活躍することも視野に入れダイバーシティ教育を実施。その教育方針もあり、BLOOMの計画当初は全ブースをオールジェンダートイレにする案も出ていたが、議論の結果、ユニバーサルトイレをオールジェンダートイレとするかたちに落ち着いた。そのためユニバーサルトイレのピクトグラムは、車いす使用者とオストメイト、男女のフォルムを合体させた人型としている。什器などとともにピクトグラムにも木材を使用。地場産業である新木場との親和性を高めている。また、「色味が少なく寂しい」といった生徒の声を反映し、男女別トイレのブース扉は、ブースごとに違う淡いカラーを用いて、色味豊かにしている。

建築概要

名称	かえつ有明中・高等学校 アーツセンター「BLOOM」
所在地	東京都江東区東雲2-16-1
施主	学校法人 嘉悦学園
設計	株式会社オザワデザイン 一級建築士事務所
施工	建築 工新建設株式会社
竣工年月	2024年3月
敷地面積	17,888.03㎡
建築面積	297.00㎡
延床面積	702.63㎡
構造・階数	鉄筋コンクリート造・地上3階
おもなTOTO使用機器	
パブリック向けウォシュレット一体形便器:CES9251M	
棚付二連紙巻器:YH702／自動洗浄小便器:UFS900WR	
マープライトカウンター(ボウル一体タイプ):MC50／台付自動水栓:TLE31SS1J	
コンパクト・バリアフリースイッチ:UADAK21R1A2ADD2BA	



トイレ入口

真正面からトイレを見た時、ピクトグラムが並んで見えるように、サインの設置高さも計算。左から男子トイレ、女子トイレ、ユニバーサルトイレで構成。ピクトグラムにも木材を使用している。



女性トイレ 洗面コーナー



洗面コーナーには、清掃性に配慮したマープライトカウンター(ボウル一体タイプ)に、非接触で手洗いができる自動水栓を設置。カウンターには、生徒たちが安心して、学校生活を送れるよう生理用品が置いてある。



女性トイレ 大便器ブース



大便器は、ローシルエットデザインのパブリック向けウォシュレット一体形便器と電源工事や乾電池交換が不要なエコリモコンを設置。生徒たちからの要望に応えた、色味豊かなブース扉が楽しい印象を演出している。



男性トイレ 洗面コーナー

女性トイレと同様に、ボウル一体タイプの洗面カウンターと自動水栓を設置。自動水栓には、排水口の気になる汚れを抑制できる「きれい除菌水」が搭載され、利用者が気持ちよく利用できる設えとなっている。



男性トイレ 大便器・小便器コーナー



大便器はパブリック向けウォシュレット一体形便器、小便器は、水流を利用して自己発電し、設置の際の電気工事が不要な発電タイプの自動洗浄小便器を採用している。



ユニバーサルトイレ



汚物流しを備えたコンパクト・バリアフリースイッチを設置。ピクトグラムは、車いす使用者やオストメイトのほか、男女のフォルムを合体させ、性別に問わずにさまざまな利用者が使用できることを示している。